



ブレーキ交換キット

Workman® HD および HDX シリーズ汎用作業車用

モデル番号136-6291

取り付け要領

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	—	既存のブレーキアセンブリを取り外します。
3	ブレーキキャリパアセンブリ ブリードねじ 前ブレーキラインアセンブリ 後ブレーキラインアセンブリ バンジョーワッシャ バンジョーボルト	4 4 1 1 8 4	新しいブレーキアセンブリを取りつけます。
4	必要なパーツはありません。	—	ブレーキキャリパのブリーディングを行います。
5	必要なパーツはありません。	—	車輪を取り付ける。



1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。

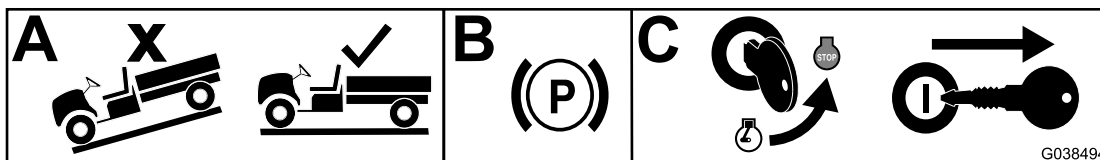


図 1

g038494

2

既存のブレーキアセンブリを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 機体の前部と後部を持ち上げてジャッキスタンドで支える。
2. ホイールをハブに固定しているラグナット個を外す [図 2](#)。

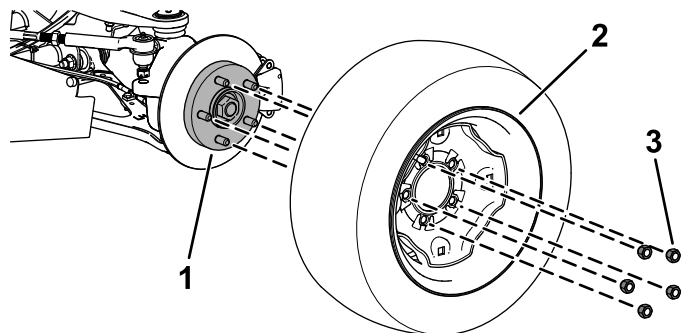


図 2

g189412

1. ハブ
2. 車輪
3. ラグナット

3. ブレーキキャリパアセンブリから前後のブレーキラインを外す [図 3](#)。

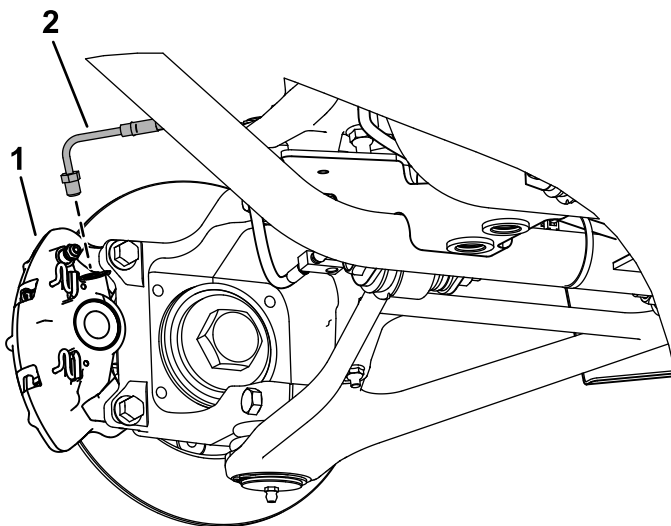


図 3

g189716

1. ブレーキキャリパアセンブリ
2. ブレーキライン

4. ブレーキキャリパアセンブリをステアリングナックル機体前部とアクスル機体後部に固定しているフランジヘッドボルト3/8 x 1 インチを外して、ブレーキキャリパアセンブリを取り外す [図 4](#)。

注 フランジヘッドボルト3/8 x 1/1 インチは再利用します。

注 ブレーキキャリパアセンブリは廃棄してください。

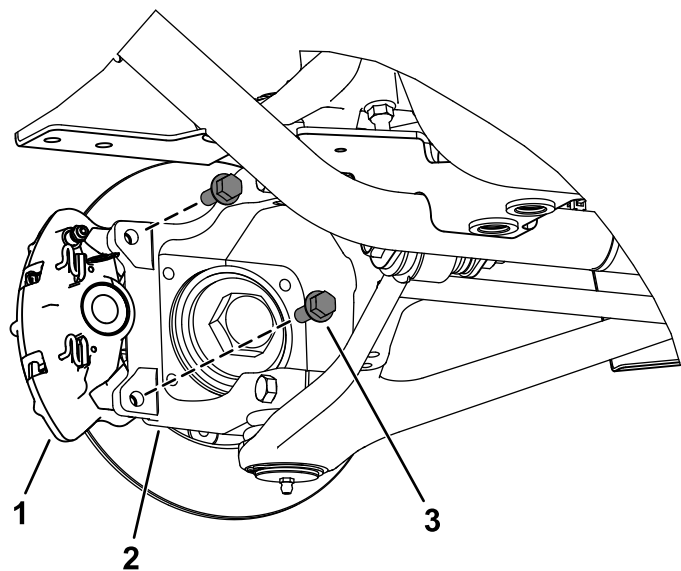


図 4

1. キャリパ
2. ステアリングナックル
3. フランジヘッドボルト3/8 x 1 インチ

5. マスターシリンダから前と後のブレーキラインを取り外す [図 5](#)。

注 外したブレーキラインは廃棄、ただしボルト類は再利用するので捨てないでください。

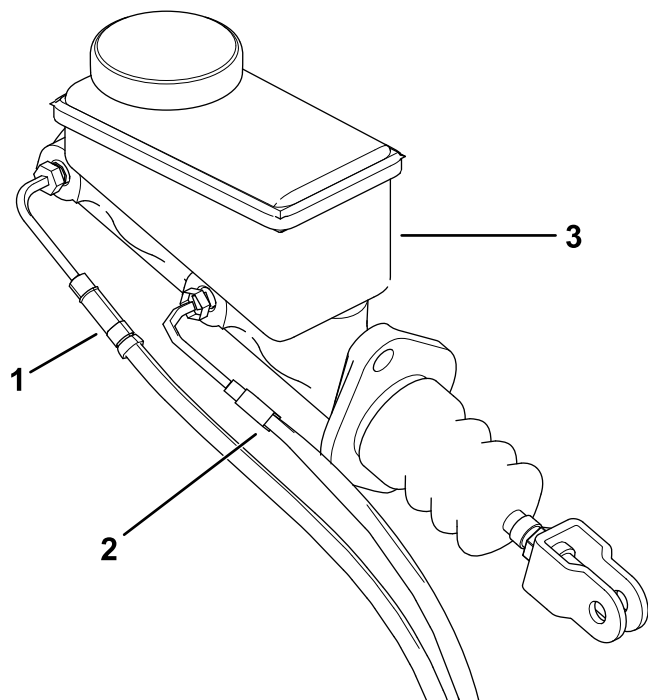


図 5

1. 前ブレーキライン
2. 後ブレーキライン
3. マスターシリンダ

6. ロータを取り外す [図 6](#)。

注 ロータは再利用します。

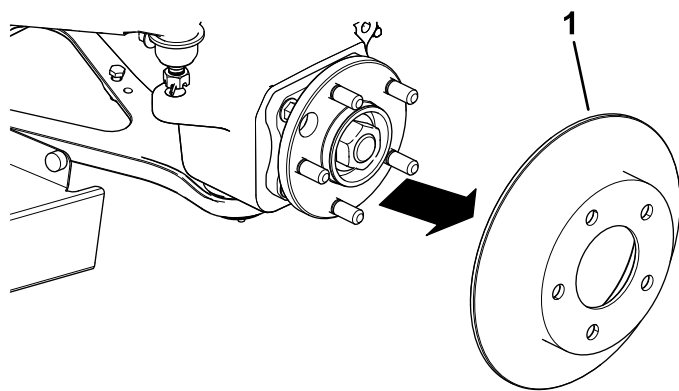


図 6

1. ロータ

7. 車両の反対側でも [2 6](#) の作業を行う。

3

新しいブレーキアセンブリを取りつける

この作業に必要なパーツ

4	ブレーキキャリパーアセンブリ
4	ブリードねじ
1	前ブレーキラインアセンブリ
1	後ブレーキラインアセンブリ
8	バンジョーワッシャ
4	バンジョーボルト

手順

1. 図7のように、グラインダーで、左右のステアリングナックルに、1.78 mm の逃げを作る。

重要 図7に示す面は削らないでください。

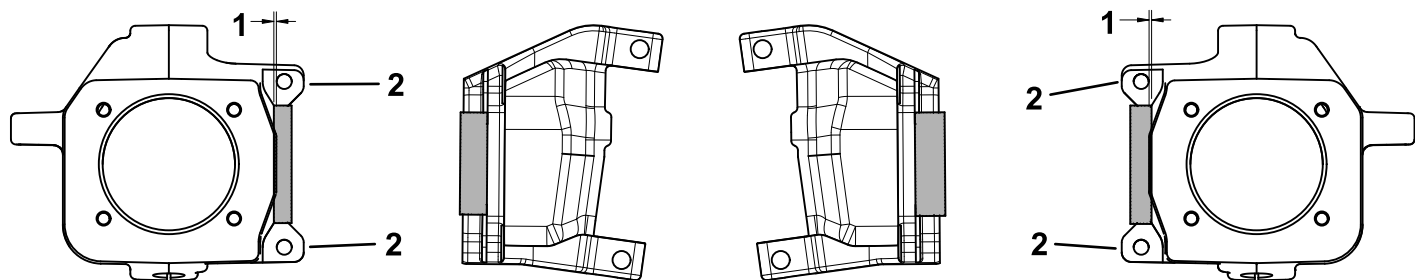


図 7

1. ここを 1.78mm 削る。
2. これらの面は削らない。

2. 図7のように、グラインダーで、後アクスルのそれぞれの側に、0.76mm の逃げを作る。

重要 図8に示す面は削らないでください。

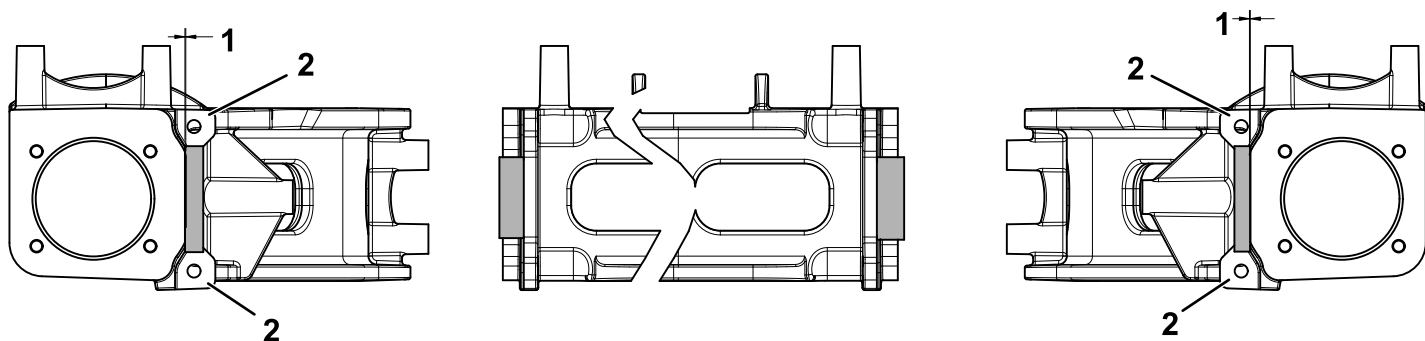


図 8

1. ここを 0.76mm 削る。
2. これらの面は削らない。

3. マスターシリンダに前と後のブレーキラインを取り付ける 図 5。
4. ハブにロータを取り付ける 図 6。
5. ステアリングナックルに新しいブレーキキャリパアセンブリを取り付ける 保存していたフランジヘッドボルト 3/8 x 1 インチ 2 本で 図 9 のように取り付ける。

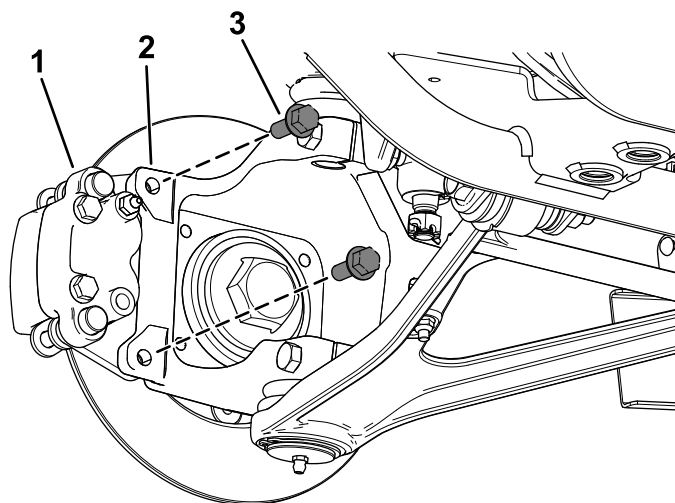


図 9

g189475

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1. キャリパ | 3. フランジヘッドボルト 3/8 x 1 インチ |
| 2. ステアリングナックル | |

-
6. フランジヘッドボルト 3/8 x 1 インチ 2 本を 4754N m 4.85.5kg.m = 3540ft-lb にトルク締めする。
 7. ブレーキキャリパアセンブリの上部にある穴にブリードねじを取り付ける 図 10。

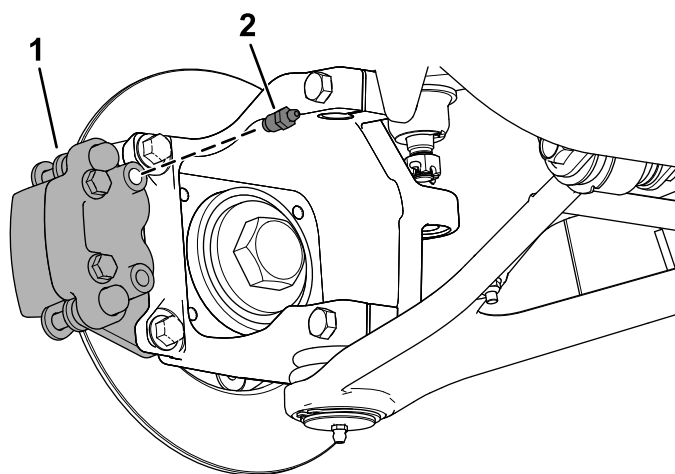


図 10

g189582

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. ブレーキキャリパアセンブリ | 2. ブリードねじ |
|------------------|-----------|

-
8. ブリードねじを 67.5N m 0.620.75kg.m = 4.55.5ft-lb にトルク締めする。
 9. ブレーキキャリパアセンブリにブレーキラインを取り付けるバンジョーボール 1 本とバンジョーワッシャ 2 枚を使用する 図 11。

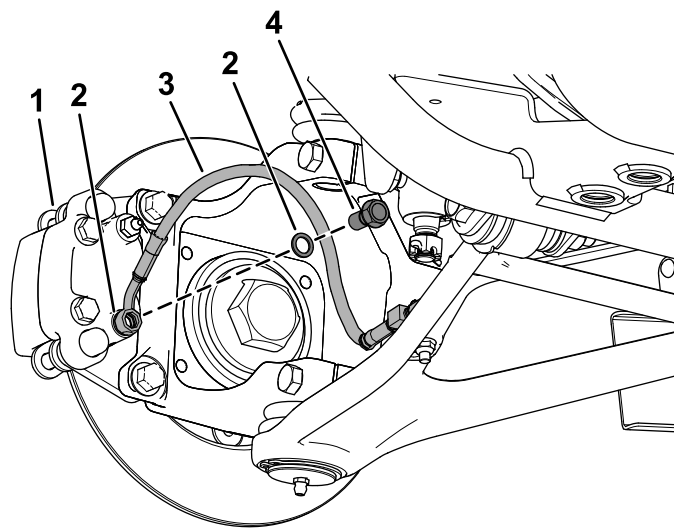


図 11

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. ブレーキキャリパアセンブリ | 3. ブレーキライン |
| 2. バンジョーワッシャ | 4. バンジョーボルト |

10. バンジョーボルトを1215N・m(131.5kg・m = 911ft-lb)にトルク締めする。

4

ブレーキキャリパのブリーディングを行う

必要なパーツはありません。

手順

重要 この調整作業は2人で行います。

1. マスターシリンダにブレーキオイルを入れる車両の オペレーターズマニュアルを参照。
2. ブレーキペダルをいっぱい踏み込む。
3. ブレーキペダルをいっぱい踏み込んだ状態で、ブリードねじを 1/4 回転ゆるめる 図 12。
4. ブレーキペダルをいっぱい踏み込んだ状態で、ブリードねじを 1/4 回転締め付ける 図 12。

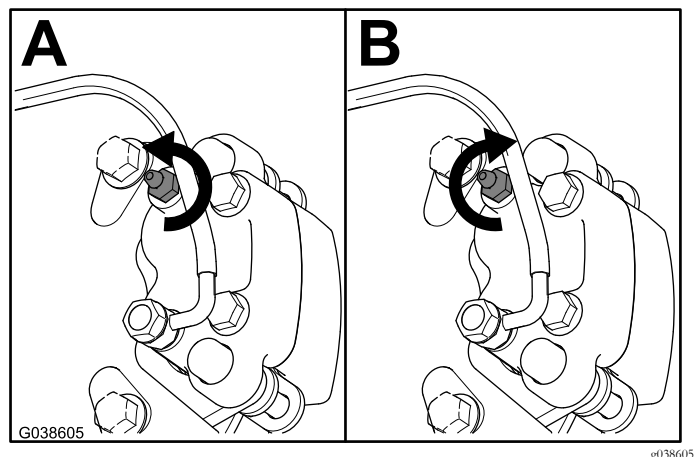


図 12

5. キャリパから完全にエアが抜けるまで上記の操作を繰り返し行う。

注 ブレーキオイルが全く泡立たなくなればエアは完全に抜けています。

6. 必要に応じ、マスターシリンダー杯までブレーキオイルを補給する車両の オペレーターズマニュアルを参照。

5

車輪を取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 先ほど外したラグナットを使用して、ハブにタイヤを取り付ける 図 2。
2. ラグナットを星形パターンで 108122N・m 10.513.0kg・m = 8090ft-lb にトルク締めする。



Count on it.